

特記仕様書

受注者は、下記の要件を満たすこと

1 構成内容

1-1	超音波診断装置 本体	1 台
1-1-2	白黒プリンタ	1 台
1-1-3	白黒プリンタ接続キット	1 式
1-1-4	バーコードリーダー	1 台
1-1-5	被験者情報自動入力ソフト	1 式
1-1-6	DICOM ネットワーク通信機能ソフト	1 式
1-1-7	DICOM SR ソフト	1 式
1-1-8	IMT 自動計測ソフト	1 式
1-1-9	2D Tissue Tracking 解析ソフト	1 式
1-1-10	Dynamic Slow-motion Display ソフト	1 式
1-1-11	Eyeball EF ソフト	1 式
1-1-12	VFM 解析ソフト	1 式
1-1-13	Advanced Cardiac Report ソフト	1 式
1-1-14	VFM Relative Pressure Analysis ソフト	1 式
1-1-15	Protocol Assistant ソフト	1 式
1-1-16	Detective Flow Imaging	1 式
1-1-17	iEF	1 式
1-1-18	LAN ケーブル	1 式
1-1-19	DAS-RSI バージョンアップキット	1 式
1-2	電子コンベックス探触子（腹部用）	1 本
1-3	高周波コンベックス探触子（腹部用）	1 本
1-4	電子リニア探触子（血管用）	1 本
1-5	電子単結晶セクタ探触子（心臓用）	1 本

2 仕様内容

(1) 超音波診断装置は以下の要件を満たすこと。

1-1 超音波診断装置本体は以下の要件を満たすこと。

1-1-1 外形寸法は幅 55 cm × 長さ 90cm × 高さ 125cm 以下であること。

1-1-2 装置本体の重量は 150 kg 以下であること。

1-1-3 動作モードは B モード、M モード、D モードを表示すること。

1-1-4 B モードの白黒階調は 256 階調以上であること。

1-1-5 モニターは 22 型有機 EL ディスプレイであり、解像度は 1920 x 1080 であること。

1-1-6 モニターはチルト及び左右旋回する機能を有すること。

1-1-7 操作パネルの高さ調整と旋回を同時に行えること。

1-1-8 10.4 インチカラー TFT 液晶タッチパネルであること。

1-1-9 同時装着探触子の数は 4 つ以上であること。

1-1-10 リアルタイム画像とスローモーション画像を並列表示する機能を有すること。

1-1-11 ハーモニック送受信方式に対応していること。

1-1-12 リニアプローブで台形表示する機能を有すること。

1-1-13 ドプラ時、同一断面で 2 か所のドプラ波形を観察する機能を有すること。

1-1-14 パルスドプラ及び連続波ドプラを有すること。

1-1-15 Tissue Doppler Imaging (TDI) 機能を有すること。

1-1-16 日本語の取扱説明書を装置上で閲覧する機能を有すること。

1-1-17 シネメモリ機能は B モードで最大 63,500 フレーム保存する機能を有すること。

1-1-18 データ保存は静止画、動画ともに DICOM に対応していること。

1-1-19 装置本体のハードディスクは 1TB であること。

1-1-20 既設の診療情報システム（日本光電工業社製 PrimeVitaPlus）に接続可能であること。

1-2 電子コンベックスプローブは以下の要件を満たすこと。

1-2-1 周波数帯域が 5 - 1 MHz であること。

1-2-2 視野角は 70 度以上であること。

1-2-3 プローブ重量は 510g 以下であること。

1-3 電子コンベックスプローブは以下の要件を満たすこと。

1-3-1 周波数帯域が 8 - 2 MHz であること。

1-3-2 視野角は 70 度以上であること。

1-3-3 プローブ重量は 520g 以下であること。

1-4 電子リニアプローブは以下の要件を満たすこと。

1-4-1 周波数帯域が12-2 MHzであること。

1-4-2 視野幅は38mm以上であること。

1-4-3 プローブ重量は510g以下であること。

1-5 電子セクタプローブは以下の要件を満たすこと。

1-5-1 周波数帯域が5 -1 MHzであること。

1-5-2 視野角は90度以上であること。

3 その他

薬機法医療用具として了承済みの装置であること。